

# 円形脱毛症患者さんの広がる治療選択肢 ～リットフーロ\*による治療タイミング～

\*用法及び用量：通常、12歳以上の小児には、リトレンチニブとして50mgを1日1回経口投与する  
適応症：円形脱毛症(ただし、脱毛部位が広範囲に及び難治の場合に限る)

**日時** / 2025年  
**11月16日** 日  
11:30-12:30

**会場** / **第8会場**  
京王プラザホテル 3F [南館] グレースルーム  
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1



**座長** **伊藤 泰介** 先生 浜松医科大学 皮膚科学講座 准教授・病院教授

## **講演 1** JAK阻害薬による治療介入の意義

**演者** **福田 桂太郎** 先生 理化学研究所 生命医科学研究センター 皮膚恒常性研究チーム/  
慶應義塾大学医学部皮膚科 非常勤講師

## **講演 2** リットフーロの実地使用 —適切な患者選定と実臨床での課題—

**演者** **今西 久幹** 先生 大阪公立大学大学院医学研究科 皮膚病態学 准教授

ご参加の皆様には、お弁当をご用意しております。(数に限りがあります)